

2020年4月1日～2021年10月31日にクラスターが発生した 施設関係者の方へ

—「岡山県のクラスター発生要因分析研究」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

研究機関長 研究科長 伊達 勲

| | | | |
|-------|----------------------------|--------|-------|
| 研究責任者 | 岡山大学学術研究院医歯薬学域 疫学・衛生学分野 | 教授 | 頼藤貴志 |
| 研究分担者 | 岡山大学学術研究院医歯薬学域 疫学・衛生学分野 | 准教授 | 高尾総司 |
| | 岡山大学学術研究院医歯薬学域 疫学・衛生学分野 | 助教 | 鈴木越治 |
| | 岡山大学病院新医療研究開発センター | 助教 | 三橋利晴 |
| | 岡山大学学術研究院医歯薬学域 疫学・衛生学分野 | 助教 | 松本尚美 |
| | 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野 | 非常勤研究員 | 門脇知花 |
| | 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野 | 大学院生 | 高橋友香里 |

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

2019年12月に武漢で報告され、世界的な感染拡大を認める新型コロナウイルスは当初、ほとんどの患者さんが二次感染を起こしていませんでした。日本でも調査が進んだ結果、新型コロナウイルス感染症は「クラスター」と呼ばれる集団感染が、感染を拡大させることがわかってきました。厚生労働省では、クラスターは「当面の間、接触歴等が明らかとなる5人程度の発生を目安」としていて、離れた場所で起きた二次感染や家族間の感染を除外しています。クラスターが対処されず、クラスターの連鎖（感染連鎖の継続）が起きた場合、大規模な集団発生（メガクラスター）が起きる可能性があると考えられます。

私たちは、これまで岡山県から依頼をうけて、新型コロナウイルス感染症の発生状況や動向を調査してきました。岡山市保健所、倉敷市保健所、岡山県保健福祉部における、新型コロナウイルスの公表データをもとに、岡山県において2020年4月～2021年10月31日にクラスターの発生があった、すべての医療機関・施設等を対象として、感染対策チェックリストに回答をいただき、岡山県の新型コロナウイルス発生の現状、要因、環境について調査します。クラスターの発生状況を調査することで、クラスターを起こしやすい状況を特定することを目的としています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生の危険性を増加させる要因を検討し、評価することで、効果的なクラスター発生の予防対策を講じることができる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2020年4月1日～2021年10月31日に岡山県においてクラスターが発生した医療機関・施設等、約100施設を対象とします。

2) 研究期間

2021年7月開催の倫理委員会承認後～2025年3月31日

3) 研究方法

2020年4月1日～2021年10月31日岡山県においてクラスターが発生した約100施設を対象に、クラスターの現状を分析し、クラスターがどのような要因により引き起こされるのかを調べます。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、調査票を送付する目的で、岡山市保健所、倉敷市保健所、岡山県保健福祉部が保有するデータから、施設名を抽出し使用させていただきます。ご回答いただいた調査票のデータは、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科頼藤研究室にて、施設名などを直ちに特定できる情報は削除され、施設名が特定できない状態で保管されます。また、施設の情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

詳細な情報を得る際には個別にご相談させていただくことがございます。

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科頼藤研究室で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。また、本研究で得られた情報を将来の研究に用いる可能性はありません。

6) 研究計画書および個人情報の開示

貴施設のご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は施設名を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、貴施設の情報が研究に使用されることについて、ご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学学術研究院医歯薬学域社会環境生命科学専攻 総合社会医科学講座 疫学・衛生学分野
教授 頼藤 貴志

連絡先：086-235-7170（平日9:00～18:00）

ファックス：086-235-7178

<研究組織>

研究代表機関名 岡山大学

研究代表責任者 岡山大学学術研究院医歯薬学域 社会環境生命科学専攻 総合社会医科学講座 疫学・衛生学分野 教授 頼藤 貴志

共同研究機関 川崎医科大学病院 感染管理室

岡山赤十字病院 医療社会事業部

情報の提供のみを行う機関 岡山市保健所 保健課

倉敷市保健所 保健課

岡山県保健福祉部 新型コロナウイルス対策室